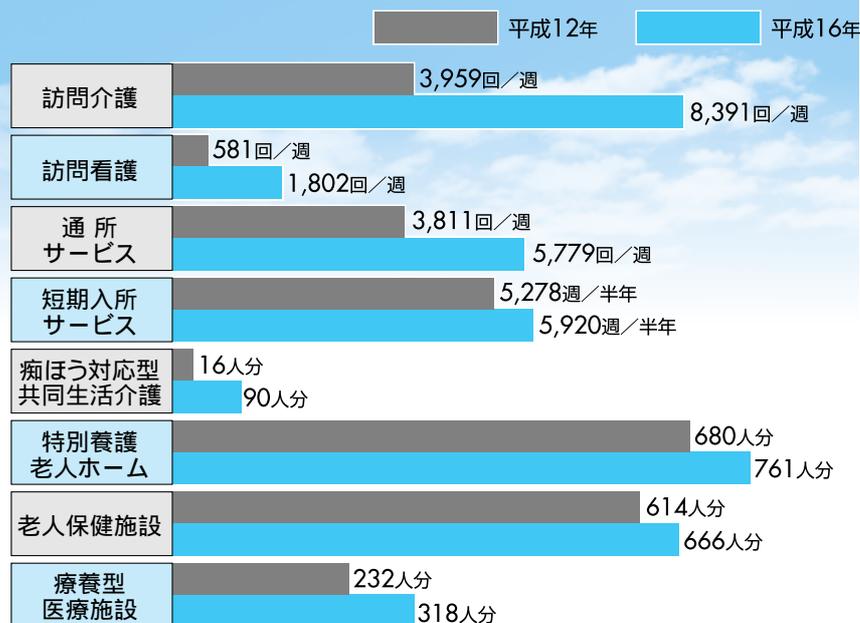




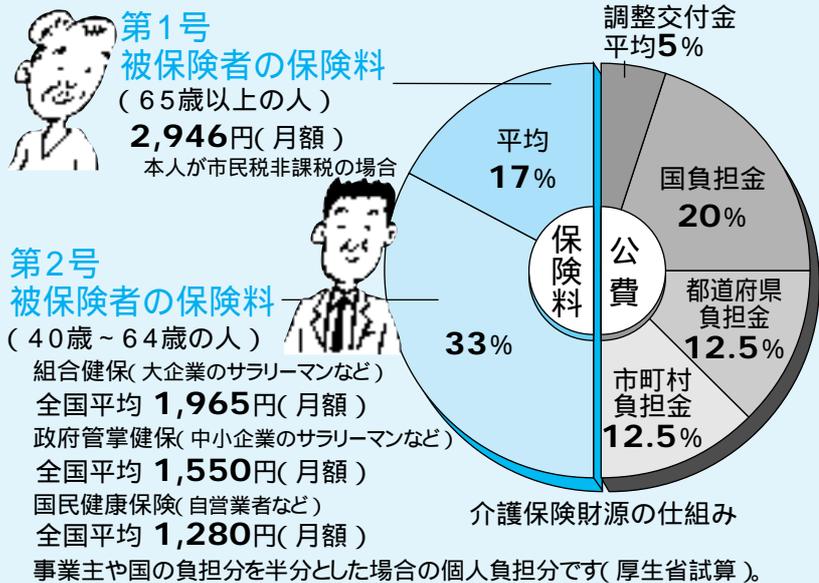
主な介護保険サービスの提供量の推計(グラフ)



介護保険事業費(月額)の推計(グラフ)



介護の財源は、半分をみなさんの介護保険料で、残りの半分を公費でまかいます。



これからの施策の基本的な方向を定め、総合的な取り組みの方針を盛り込んだものです。計画の内容は、介護保険や保健福祉をはじめ、生涯学習などの分野も含むもので、四日市市総合計画や高齢者の実態調査、市民の意見などを反映させてつくりました。将来のサービスの提供量や事業費についても推計しています(グラフ、p.)。

これにより、介護保険制度の円滑な導入を図るとともに、高齢者の健康づくりを進め、生活を支援するなど保健福祉サービスを行っていきます。重点課題として、サービス

この二つの計画の目指す方向は、「健康で健康で自立でき、生きがいや安心のある社会を」

スの提供体制の整備と内容の充実、介護が必要にならないようにする健康づくりや生活支援などの推進、高齢者が地域で安心して生活するための見守り・助け合い活動への支援、サービスについての情報の積極的な提供が盛り込まれています。

安心と生きがいある長寿社会づくりです。市民が高齢期になっても、積極的に健康づくりに努め、生きがいを持って社会的な活動をするとともに、介護や生活支援が必要になっても、介護・福祉サービスが充実した、安心して暮らせる社会をつくることです。そのためには、市民は積極的に社会活動に参加し、事業者は公的な役割を担ってサービスの充実をはかり、行政は積極的な情報提供をはじめ、サービスの仕組みづくりを進めるなど、市民、事業者、行政の協働が必要です。